

# 大規模霊園建設の八国見山

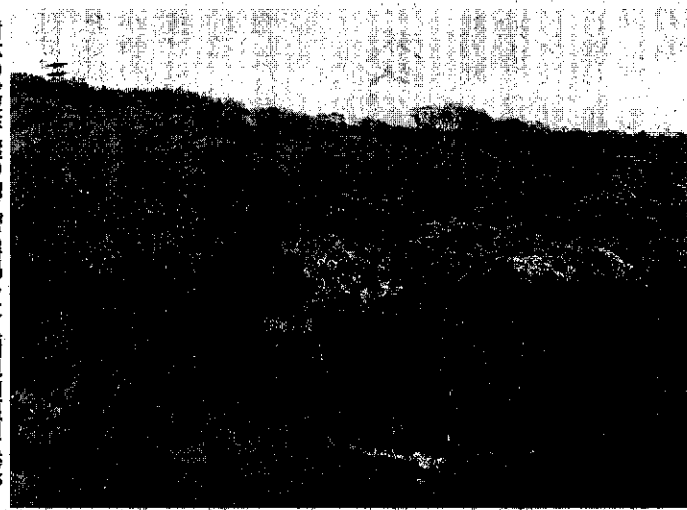
## 進む採伐の樹葉広葉落

大規模な霊園建設が森が切れる中村川沿い進められる秦野市渋沢の八国見山(319m)の南面区域で、落葉広葉樹のクヌギ、コナラ群集林の伐採が進んでいる様子。ネイチャーシネプロ代表の吉田嗣郎さん(同市千村)が映像で捉えた。

森が切れる中村川沿いまでの区域で、大磯丘陵と丹沢山地をつなぐ「緑の回廊」として多くの野鳥や昆虫類が生息し、国蝶オオムラサキの県内最大級の繁殖地にもなっている。

また、計画地一体は、県のレッドリストで絶滅危惧種に指定されているタカ科「ノスリ」の県内では数少ない営巣地とされている。

### 吉田さん撮影



樹林の伐採で崖の地肌が露出した八国見山南面区域。右へは中村川。吉田嗣郎さん撮影(4月23日撮影)

## のにしている求め中止一時工事大可能性営巣ノスリ

崖地とされている。今年1～3月にはノスリの飛ぶ姿がたびたび目撃され、繁殖につながる求愛行動も確認された。

映像では計画地でクヌギ、コナラの群生地での伐採や、工事用道路の建設が進められている様子が確認できる。霊園建設に反対する「渋沢丘陵を考える会(日置乃武子代表)メンバーは、「茂り始めた若葉に隠れ、4月半ばからノスリが見られなくなったが、営巣している可能性が大きい」として再三、市を通じて事業者に工事の一時中止を求めている。

吉田さんは昆虫類や野鳥の生態をビデオカメラで撮影する国内では屈指の映像作家として知られる。貴重な自然の破壊を憂いて、今年初めから無線操縦のマルチヘリコプターに搭載した小型ビデオで、霊園建設現場の状況を定点観測している。

【高橋和夫】

相模

KANAGAWA  
yokohama@mainichi.co.jp

み支局

3-0417

名市本郷27

1

3(238)5840

3(238)5881

支局

1-0005

市中区本町

3 綜通横浜

6階